

ひきこもりの 対話的支援



2025

10 / 25 Sat



講師：斎藤 環 先生
(つくばダイアログハウス院長
/筑波大学名誉教授)

対話的支援（オープンダイアログ）

『オープンダイアログ』は、フィンランドで開発された対話方式で、本人のみならず家族や医療者などが水平な立場で対等に話し合い、問題解決を図ることを目指す手法です。近年ひきこもり支援の現場でも注目されています。

日時：2025年10月25日（土）13:30 – 15:30（受付 13:00～）

会場：瀬戸内市総合福祉センター 2階 大会議室

定員：80名（事前申込必要、参加費無料、先着順）

※ 手話通訳・要約筆記あり

申込：裏面をご参照の上、電話、Fax、メールまたはQRコードを利用して10月17日（金）までにお申し込みください。



講師紹介



齋藤 環 (さいとう たまき) 先生

精神科医。1961年岩手県生まれ。思春期・青年期の精神病理、精神療法、および病跡学が専門で、著書「社会的ひきこもり」(1998、PHP新書)がベストセラーに。そのほか「ひきこもりはなぜ『治る』のか?」(2007、中央法規出版)、「オープンダイアログとは何か」(2015、医学書院)、「イルカと否定神学 対話ごときでなぜ回復が起こるのか」(2024、医学書院)など著書多数。

申込方法

電話、Fax、メールまたはQRコードを利用して、**10月17日(金)**までにお申込みください。

申込日	令和7年	月	日	受講票	必要 ・ 不要
ふりがな				郵便番号	〒 -
お名前				ご住所	
TEL				ご所属	※支援者の方のみ

【事前のご質問】等あれば、ご記入ください。(時間の都合で質疑が難しい場合があります)

- ※ 受講票が必要ない場合、お名前(ニックネーム可)、ご住所(市町村のみ)以外はお記入いただかなくてもかまいません。
- ※ 参加人数が定員(80名)に達し次第、お申込み受付を終了させていただきます。(申し込み多数の場合、瀬戸内市内在住の方を優先させていただきます)

瀬戸内市総合福祉センター アクセス

- JR赤穂線 邑久駅より徒歩20分
- 瀬戸内市営バス 市民病院バス停より徒歩1分
- ブルーライン 瀬戸内ICより車で5分



お申込み・お問い合わせ先

瀬戸内市社会福祉協議会 (瀬戸内市ひきこもりサポートセンター ひなた)

〒701-4246 瀬戸内市邑久町山田庄862-1

Tel:0869-24-8650 Fax:0869-22-1850

Email:hinata@setouchisyakyo.or.jp

